

2021（令和3）年7月31日、シイビブリアは創刊50号を迎えました。記念すべき節目を迎えたのは、ひとえに皆様のおかげです。

今特集では『シイビブリアの軌跡』と題し、中野区立図書館を盛り上げてきたマスコットキャラクターたちの紹介をはじめ、これまでのシイビブリアの歴史などを振り返ります。それでは、はぴりすとぴよぽんと一緒にシイビブリアの軌跡を辿っていきましょう！

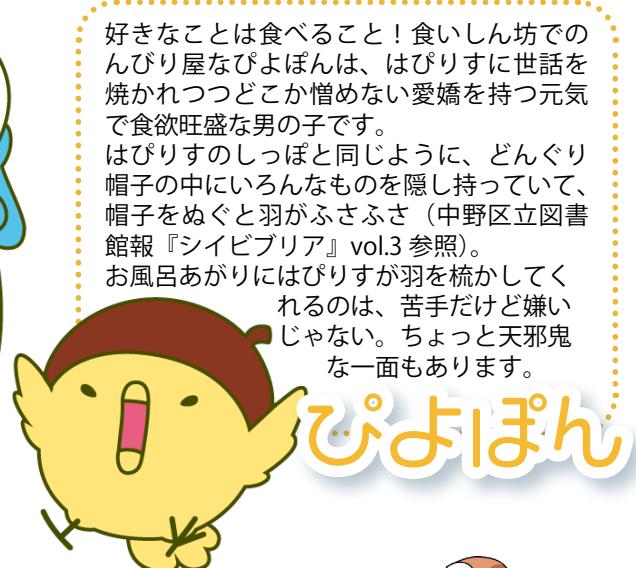
シイビブリアの 軌跡

はぴりす

好きなことはしっぽのお手入れ♡
凝り性でしっかりもののはぴりすは、マイペースなぴよぽんに呆れながらも毎度面倒を見てあげる天性の姉御肌。アーティストのこんきちに憧れるおしゃれでかわいい女の子です。首元のふわふわしたところは取り外しができます（中野区立図書館報『シイビブリア』vol.4 参照）。しっぽに、ぴよぽんの羽を梳かすためのクシなど、いろんなものを隠し持っています。

ぴよじい

中野の街のおいしいお店巡りが趣味な、ぴよぽん憧れのおじいちゃん。陰に日向にぴよぽんとはぴりすの成長を見守っています。大事な孫のぴよぽんとその親友のはぴりすに仇名す敵には果敢に立ち向かう頼れるおじいちゃんでもあります。やや孫を溺愛しすぎるところが玉に瑕…。



好きなことは食べること！食いしん坊でのんびり屋なぴよぽんは、はぴりすに世話を焼かれつづこか憎めない愛嬌を持つ元気で食欲旺盛な男の子です。はぴりすのしっぽと同じように、どんぐり帽子の中にいろんなものを隠し持っていて、帽子をぬぐと羽がふさふさ（中野区立図書館報『シイビブリア』vol.3 参照）。お風呂あがりにはぴりすが羽を梳かしてくれるのは、苦手だけど嫌いじゃない。ちょっと天邪鬼な一面もあります。

ぴよぽん



中野の街とサブカルチャー（略：サブカル）と90年代のアニソンをこよなく愛する元気っ娘！名前の由来は『サブカル』からています。本を食べる虫や肉体労働はちょっと苦手…。絵を描くことが得意で、クレーンゲームと図書館での調べ物の腕はプロ級です♪YA（※）コーナーを司る知る人ぞ知る美少女キャラとは『さぶか』のことよ！！

さぶか

※1…ヤングアダルトのこと。

中野区立図書館の
キャラクターたち

はぴりす憧れのアーティスト、
こんきち氏。



シイビブリアのあゆみ

2021（令和3）年
7月31日発行



そして現在へ

2019（平成31）年
1月31日発行



第35号

2017（平成29）年
5月31日発行



第25号

2017（平成29）年
2月28日発行



番外編

2016（平成28）年
7月30日発行



第20号

2015（平成27）年
9月30日発行



第15号

2014（平成26）年
5月31日発行



第7号

2013（平成25）年
7月30日発行



第1号

シイビブリアは、「中野のこと」「本にまつわること」「図書館に関するここと」の3つのテーマに基づき、「読みもの」として楽しめる図書館だよりを目指し、これまでの発行物をリニューアルして誕生しました。初号は20周年を迎えた中央図書館や、哲学堂公園などが特集されました。

区内の様々な場所の過去と現在を写真で見る、長期連載「中野百景 今×昔」がスタート（～18号）。中野の何なさい景色が、歴史というロマンを感じさせてくれます。

中野で最も古い図書館「絶対城」※の100周年を記念し、戦前の中野における図書館事情を特集。公立図書館の歴史や、当時の学校図書館の様子についても言及しており、現在とは異なる図書館の姿が興味深い号です。

第20号では初の利用者参加型企画として「図書館川柳」と題し、図書館を題材にした川柳を募集しました。受賞作品は第22号の紙面で発表すると共に、図書館内でも展示され、期間中しおりとして配布されました。

中央図書館の長期休館中に発行された特別号。普段の半分のA5サイズですが、30ページの特大ボリューム版となっています。各図書館案内をはじめ、中野の散策案内、パスファインダーの使い方、図書館員の仕事に関するつぶやきなど盛りだくさんの内容でお届けしました。

この号では、中野と産業をテーマに、中野区で活躍する「東京手描友禅」の職人・熊澤吉治氏へ取材しました。伝統工芸の今を見つめつつ、熊澤氏の工芸品への愛、職人としての「いき」な心得を知ることができます。

シイビブリア編集メンバーによる、図書館資料を参考に作ってみた・やってみた企画第一弾を掲載。35号ではイラストやカメラなどに挑戦し、実際の作品も掲載しました。その後第45号でも秋をテーマに再挑戦。みなさんも趣味を始める際は、ぜひ図書館資料をお供にしてみてください♪

紹介した過去号は、図書館ホームページ（直近3年度分のみ公開中）や中央図書館（全号所蔵あり。館外貸出可）にて閲覧することができます。



※絶対城…哲学堂公園内にある、大正天皇即位時に行われた御大典の記念図書館。1915（大正4）年10月23日完成。太平洋戦争までに閉館したものの、中野で唯一現存する戦前の図書館である。

「シイビブリア」の 名前の由来は？

中野区立図書館報『シイビブリア』は、区の木である椎の木と、図書を意味する「biblio」を合わせて名付けられました。

中野区は昭和53年4月に、「中野区のみどりの保護と育成に関する条例」を定め、区民と協力して緑化推進を図りました。翌年6月に緑化推進のシンボルとして、区の木と区の花を募集。同年8月、多数の候補の中から区の木は、“椎”、区の花は“つづじ”が選ばされました。（注1）

地名にもなった桃園の桃の木、伝説が多く残る松や楓に比べると、あまり目立たない存在の椎ですが、第一次中野区みどりの実態調査によると、椎（スダジイ）は、当時中野区内で一番多く生えている樹木でした。（注2）その親しみやすさから、区の木として選ばれたのではないで

しょうか。

椎は昔から日本各地で防風林や防

火林として利用され、人々の生活を支えてきました。木材は建築や家具、

船の材料になり、シイタケを育てるための原木にも使われています。実

いは炒つて食べることもできます。

山崎記念中野区立歴史民俗資料館はどんぐりは少し甘みがあり、生食、あるいは炒つて食べることもできます。実例」を定め、区民と協力して緑化推進を図りました。翌年6月に緑化推進のシンボルとして、区の木と区の花を募集。同年8月、多数の候補の中から区の木は、“椎”、区の花は“つづじ”が選ばされました。（注1）

地名にもなった桃園の桃の木、伝説が多く残る松や楓に比べると、あまり目立たない存在の椎ですが、第

一次中野区みどりの実態調査による

と、椎（スダジイ）は、当時中野区

内で一番多く生えている樹木でした。（注2）その親しみやすさから、区

の木として選ばれたのではないで

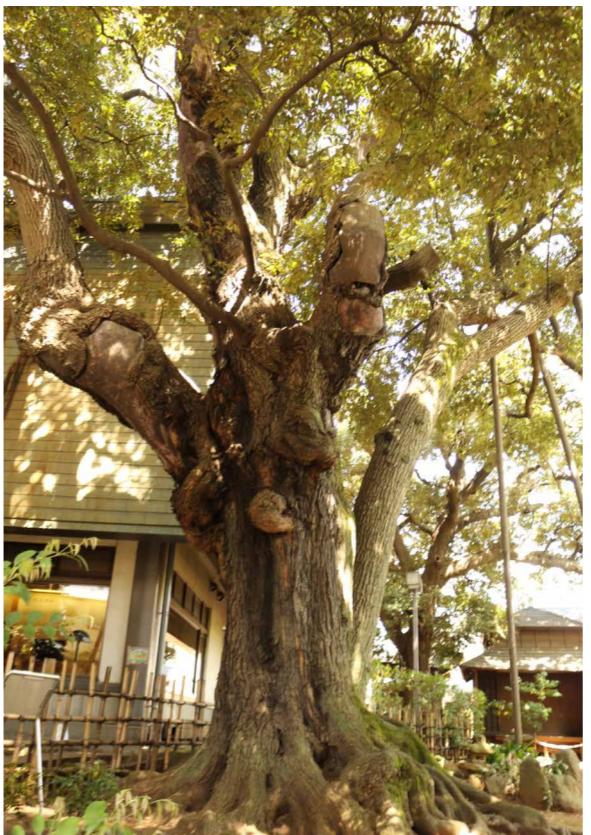
しょうか。

椎は昔から日本各地で防風林や防

の庭にある椎の木は、幹周りが45cmもある中野区内有数の大樹です。旧名主の山崎家が営んでいた醤油醸造業にちなみ、「醤油屋のしいの木」とも呼ばれ、中野区の指定記念物に登録されています。上野戦争に敗れ、敗走中の彰義隊々士が、この大樹のふもとで休んだという話も伝わっています。

注記1 同時に「みどりの標語」も募集され、第一席の「みんなで育てるみどりの中野」を含めた6点が選ばされました。

注記2 1987（昭和62）年に行われた第二次中野区みどりの実態調査では、成長の早い桜に抜かされました。



中野区立歴史民俗資料館 提供
山崎家庭園・茶室横の椎の木

中央図書館 新館長って どんな人？

2021（令和3）年度より中央図書館に鈴木正実新館長が着任いたしました。紹介も兼ねまして、鈴木館長からの皆様へのメッセージを掲載いたします。

4月より、中野区立中央図書館長を務めることになりました。以前、私は百貨店に30年勤務し、10年は店頭、20年は後方で仕入れとパンコク駐在員を務めました。その後、百貨店で培った接遇を図書館に

事の原動力となっています。
人生100年時代を迎えて、社会が大きく変わるといわれ、私たちはそれに備えなくてはなりません。すでに誰

もが全く予想しなかった経済や社会の変化が世界規模で起きており、新たな秩序、新たな価値観が生まれています。今まで当然だと思っていたことが、今後は価値を持たなくなるとも言われています。

このように不透明な社会で、未来

を予測しながら中野区立図書館のあ

るべき姿を実現させて行きたいと思

います。私は10代～30代の15年間を

中野区で過ごしました。少しでも図

書館業務を通じてお役に立つことができれば幸甚です。



中野区立中央図書館
鈴木 正実 新館長

